

共に歩む市民の会

会報

1998年11月10日 発行
たまり場広報委員会

第3号

☎ 241-0005
横浜市旭区白根 3-2-5
☎ 045-953-6727

『ともに歩んだ一年』

原田 恵子

「たまり場」が、昨年の秋にオープンしてちょうど一年がたちました。この間、グループや個人が、様々な枠を越えて、交流の場、多くの「出会いの場」になりました。

「今日、たまり場に行く？」という声が、保健所の生活教室が終わった後に、あちこちで聞こえるようになり、着実に、日々の暮らしの中に浸透していることを実感しています。

今年の夏は納涼会を楽しんだりしました。これからはクリスマス会も予定しています。開設日を拡げてほしいという利用者の声もあり、現在検討中です。「たまり場」に関わる人々が、主体的にいろいろな試みや、自由な活動を徐々に行ってきています。

一年前を振り返ってみますと、全く資金のない状況でのスタートでした。みんなの力と知恵を合わせて一つの「想い」に向かってやってこれた一年間だったと思います。無事一年目を迎えられたことに大きな喜びを感じると同時に、支援し続けて下さった方々にこの場を借りて心から感謝いたします。

やっと形になって一年目で、まだまだこれからですが、ねばり強く一步一步、ともに歩んでみんなの「想い」を一層現実のものにしていきたいと思っています。

「たまり場」の庭は、一年中を通して、花や実、木々が私たちの目を楽しませてくれます。ゆったりとした時間、空間の中で眺めることで、変わりつつある季節を肌で感じる事もできます。これからは、秋から冬に変わり、「たまり場」の名物のこたつも加わって、二年目もきっと暖かい交流の場になることと思います。皆様も、是非、一度訪れてみて下さい。



とある日の「たまり場」より

□障害を持つ人達が自由に活躍できる場を町の中に作って「やれば出来る」のエネルギーを頂きました。
(アトリエ空、つくらの会、カシオペア) 水俣市 加藤 たけ子

□今日、来ました柳沢です。たまり場の皆さん、友達になってください。土曜日に来ます。
林間メンタルクリニック 柳沢

□9/12(土) 11:00~13:30 今日は薄曇りの午前中です。庭にも秋の気配を感じますが、ミンミンせみがやって来て、夏を惜しんでました。

そばを取って昼食を一緒にすませた。腹の皮がつっぱったら、脇がゆるんで眠ってしまった。1時過ぎには、8名と大勢になって嬉しかった。
北市

□アパートの孤独もさることながら、集団の中の孤独というのもしんどいものがあります。素直に会話に溶け込めないのは……

「♪大寒 小寒 山から小僧が飛んできた」

アパートでは、一息もつけません。かといって自宅に私の寝る場所は、もうありません。精神の緊張は高まるばかり、アパートの更新を目の前にして(まだまだ)先の見えない自分の将来のメルトダウン、お先真っ暗。あっ暗くなってしまうでしたね。「プラス思考」が流行している日本ですから、もうこれ位にしておきましょうね。
S. A

□5/20(水) 13:00~16:00 12時40分「たまり場」開ける。2時45分誰も来ない。…電話2本
小林さんともう一人はちょっと考えていて忘れました。青柳さんだと思います。電波と被害妄想と今戦っています。ラジオを大きくしてYさんと話したことを考えています。このまま今の自分をちょっと…いつかは死ぬのだからと考えています。でも、今は怖くて死ねない自分がある…。
M. M

《まゆの家ってどんなところ?》

井上 恭子

ハイツ川井のお隣さんの「まゆの家」というグループホームです。

アルコール依存症・薬物依存症の女性6人が生活しています。横浜マックにミーティングに通っている人、他のミーティングに通っている人、就労の準備をしている人、仕事をしている人。日中の過ごし方はそれぞれです。

共通していることはお酒を止めて(薬を切って)生きて行きたいと願っていることと夜のミーティングに参加すること。——— この2点です。

<住んでいるメンバーからひとこと>

Sさん 最初は淋しくてしかたがなかった。泣いて過ごした日もあった。今は、泣ける場所ひとりの部屋があり幸せです。そしていつも仲間がそばにいてくれる。ありがたいです。

Kさん 去年の今頃は入院中でした。提案からはずれての入院。とても淋しくて苦しかった私が今年の秋は仕事を探しています。大切な時間をいただいています。

Mさん 一人暮らしから共同生活に変わり、一人の淋しさから解放され仲間に助けられて生きています。今、守られていて幸せだと思います。

Tさん 一人暮らしから共同生活に入って、お酒が薬に止まりました。毎日お花の世話や、きゅうりをうえて楽しんでいます。仲間の人もいい人です。

陶芸をしたり、ちぎり絵をしたり、ステンシルをしたり、ボランティアの方たちも一緒にハイキングに行ったりというレクリエーションもやっています。

食事交流会も月2回やっています。

みんなが居てもいい場所と思えること。安心して毎日過ごせる場所。それが「まゆの家」だといいな、と思っています。

1998年4月～9月会計報告

収入の部	今年度予算	前期決算	差 引	説 明
前期繰越金	522,342	522,342	0	
会費収入 個人正会員	1,080,000	282,000	798,000.	
団体正会員	960,000	60,000	900,000	
賛助会員	150,000	21,000	129,000	
寄附金	50,000	13,500	36,500	
利用料 個人	84,000	39,512	44,488	
団体	6,000	6,500	△ 500	
家賃収入	480,000	240,000	240,000	40,000× 6月
雑収入	7,658	186	7,472	
借入金	0	30,000	△ 30,000	
計	3,340,000	1,215,040	2,124,960	
支出の部				
家賃	1,440,000	720,000	720,000	
光熱費 電気代	48,000	30,268	17,732	
ガス代	48,000	22,310	25,690	
水道代	24,000	41,174	△ 17,174	
灯油代	20,000	0	20,000	
通信費 電話代	48,000	23,287	24,713	
郵送料	16,000	7,750	8,250	総会ニュース
消耗品費	60,000	24,934	35,066	事務用品お茶等
会議費	12,000	5,704	6,296	
備品	50,000	0	50,000	
雑費	10,000	3,222	6,778	
ボランティア交通費	364,000	144,000	220,000	
予備費	1,200,000	0	1,200,000	
後期繰越	0	192,391	△ 192,391	
計	3,340,000	1,215,040	2,124,960	

通帳 187,508

現金 4,883

192,391

□ 8/15 (土) 納涼会

初めは、たいして集まってくれないと思っていましたが、予想に反して、沢山の人が集まってくれました。皆で料理や、支度など手伝ってくれて 18:00頃からはじめました。わいわいがやがや楽しい一時ができました。花火もやりました。(小さいヤツですけど)皆で一斉にやったものですから部屋のなかまで煙でイッパイ!。でもこれはこれで又、楽しいものです。そうめんも作って皆さんお腹が一杯になった様ですが、腹具合は大丈夫でしたか?。また機会が有りましたらこういう会をやりたいですネ。皆さん、有りがとうございました。

志田

□10/ 9 (金) お月見夕食会

～チェロとヴァイオリンの夕べ

メニュー

- ◇ 雅 ずし ◇ 小松菜の煮びたし
- ◇ ごま豆腐 ◇ すまし 汁
- ◇ お 団 子 ◇ 梨

(チャンコ番) 安部川てつ子さん

高野豆腐のイチョウ、人参で紅葉をと、皿の中に秋があり日本人としての感性に感激しました。32名分の食事に大わらわ。買い物に何度も走ってくださったりと、皆さんにたくさん手伝ってもらいました。ありがとうございます。またチャンコ番の安部川さんは家で用意してくださったものも多く、本当にごくろうさまでした。大勢で楽しくおいしくごちそうさまでした。

演奏曲目

- # 紅 葉 [岡野貞一 作曲]
- # 荒城の月 [滝廉太郎 作曲]
- # 夢路より [フォスター 作曲]
- # ふるさと [岡野貞一 作曲]
- # 愛の挨拶 [エルガー 作曲]
- # イエスタデイ [ジョン・レノン&ポール・マッカートニー作曲]

秋と弦楽器の絶妙な組み合わせ、選曲も大変ふさわしく、とても素敵な夕べのひとつでした。

アンコールに「夢路より」と「荒城の月」がリクエストされ、あまりにも素晴らしかったので余興にと、おひねりの代わりに箱を廻しました。

演奏者 チェロ 喜田 博美さん

ヴァイオリン 佐藤 厚子さん

「たまり場」の利用状況

	開所日数	(うち夕食会)	延べ人数
5月	11日	2 回	117 人
6月	10日	2 回	146 人
7月	13日	2 回	165 人
8月	11日	1 回	116 人
9月	11日	2 回	112 人
10月	11日	2 回	139 人

たまり場に寄せて

□はじめて来ました。7月14日の市精連特別講座「当事者グループの発表会」というのに参加して、こんなものがあるのかとはじめて知り「どんな所か、物は試し」の気持ちできました。

1. あの地図は間違っている。「白根屋そば屋」が分かったのが救いだった
2. 愛想がなくて良い。
3. 連帯感・一体感を持つとうとしていないところがよい（私はリベラルにしたい方）
4. 宣伝文句の「……坪の日本庭園」にガクッ。その何分の一という感じ、楽しみにしていたのに。でも緑には、心が和みまた

遠い！（往復 900円かかるのがネック）バスを乗り継いで来る方法をどなたか教えてください。

宇山

□今日は、とても暑かった！。でも風と空は秋だった。

むくどりの家

伊藤

□ 6/4（木） 16:00～17:00 BSアンテナ、ビデオ修理完成しました。ご利用下さい。 沖柳 吉彦

□ 6/6（土） 11:00～13:30 今日は朝からシトシトと雨が降っていたので「誰も来ないかな」と思っていたのですが、11:10頃に岩渕さんと小島さんが来て、久しぶりの再開に楽しくお喋りをする。（この時期、体調を崩す人が多いようだ……）12:00過ぎに池田さん夫妻にも久しぶりに会った。今日は久しぶりに会えた人が多く嬉しかった。BSを試してみました。BSが映ったのでカンドー！！。

青柳

□7/10（金） 15:00～18:00 アービル横浜に行った方々が多かったせいか、「たまり場」はとても静かでしたが、夕方から志田さん他メンバーの方々が訪れてくれました。初めての当番でしたが、沖柳さん（たちばな会）や色々な方々に助けられ、無事に何とかできて、本当に良かったと思うと同時に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

星野 光美

□10/9（金） 横浜ベイスターズ優勝バンザーイ。

（木々の会） 星野 治夫

サエキ！♡ チューダドー、東尾たおせ、日本一ベイスターズあと一步 井上 きょうこ



編集後記

☆ピンクの金平糖のようなかわいい草花が咲き始め「たまり場」ができてから1年がたちました。

利用者数を数えて驚きました。こんなにもたくさんの方達が利用されたことは、それだけたくさんの出会いがあったということでしょう。ますます楽しみです。

吉田 和子

☆アッと言う間の1年でした。なんとか会報第3号が無事に年内に発行できそうです。

地味ながらも少しづつ根を生やした「たまり場」がこれからどんな実をつけ、花を咲かせていくのか、乞うご期待！。

松迫 敦子

☆「たまり場」も早1年目となりました。会報の最後の仕上げとなる「たまり場の利用状況」の延べ人数を吉田さんと松迫さんが数えてくださっています。そろそろ原稿の終わりが見えてきてホッとしているところです。松迫さんはテレビを見て「今日は勉強になりました。」としきりに感嘆してコメントをします。3回目になる編集作業も和やかな雰囲気が進み、秋の夜長は更け行きます。

沖柳 明彦

追伸 志田さん遅くまでごめんなさい。